

も考へず、只だ資本家の營利のことだけを考へる我儘勝手な利己主義の反對 壓迫である。

資本家のかゝる我儘勝手は國家全体の上から見れば却つて労働者と資本家の間を不和にさせ、國家産業を不安、動搖させ、國民思想を悪化させるのである。今日の資本家は口先きでは「國家のため」と良く言ふが、資本家は營利本位の利己的な考へ方だけし、かしないので、實際に國家國民のことはまるで眼中に置いてゐないのである。

われわれ労働者に何故労働組合が必要であるか。それは待遇を悪くされる時、待遇を良くして貰いたい時、解雇の不安がある時、或は蹴首された時、又は労働者自からがお互の共済、福利を圖る時、唯の力強い相談相手になるからである。又、健全なる労働組合を作り、これを發達させ、組合の秩序ある組織と統制を以て國家産業の發展と平和のために

協力し、「報國産業の精神」を以て労働者として國家に對する産業人の本分を盡すためにも労働組合は絶対に必要である。労働者が労働組合を作るのは労働者の利己的な我儘計りを言ふためではない。健全なる労働組合を發展させるのは労働者が國家のため、國家産業のために貢獻する只だ一つの道である。

労働者兄弟よ！
明日とは言はず、今日、只今、直ぐにわれわれの労働組合に加入せよ！

日本労働 九州地方協議會加盟団体

- 日本海員組合 門司支部 電一五七八番
- 全 戸畑支部 (戸畑市清水町四) 電七七番
- 日本労働 九州聯合會 小倉市南山越町 電一六三番
- 海員協會 若松出張所 (若松市本所通り) 電九四五番
- 日本製鐵從業員組合 (八幡市釜子町一) 電一三九三番
- 日本海濱從業員組合 戸畑清水町四電七七番
- 全 門司支部 (下關市岬町) 電二五九二番